

# 救助隊からのお知らせ

2019年 救助隊捜索訓練報告

大阪救助隊

このはな山の会 水川 洋

11月9日～10日にかけて救助隊主催の捜索訓練を大岩岳にて行いました。

9日は、捜索の初動である捜索依頼の電話を実際に事務所に電話するところから行われ、三役による検討会議→救助隊への要請の流れを実際に行い、依頼手順の確認を行いました。

9日夕方からは、出動要請を受けた救助隊員と一般参加の方が事務所に集合し、捜索方法の検討会議や必要装備の準備、積み込みを行いました。

10日は千刈貯水池駐車場に集合し、大岩岳全域にて捜索を行いました。捜索班、本部班、無線中継班に分かれ入山し、午前中は割り当てられた捜索エリアを歩いて探す方法にて捜索を行いました。皆さん登山道だけでなく、沢に降りていたり、細道に入っていたり…。大岩岳も登山道だけでなく、獣道や、迷いそうな所色々あるんですね…。新発見です。

皆さん頑張って捜索頂きましたが、午前中には残念ながら発見出来ず。午後からは、ヒトココによる検索に切り替えました。ヒトココの威力ですぐに発見か！！、と思われましたが、捜索範囲が広がったこともあり、実際にヒトココに反応有～遭難者発見までおおよそ2時間少々かかりました。発見後、搬出～ヘリ引き渡しまで行い、捜索訓練終了となりました。

又、下山後に救助隊にて新たに購入したストレッチャーを使い、引きずり体験をおこないました。

2日間にわたり、訓練に参加頂きました皆様お疲れ様でした。実際に捜索手順を順番に確認して頂き、全体の流れが確認出来たのではないかと思います。

実際に捜索活動が行われることは無い方が良いでしょうが、備えと訓練は大事ですよね！！ 御参加誠にありがとうございました。

